

インターネットの危機

@O(お一)ちゃん/JK10XY

相変わらず、無線では「珍局」なのですが、週末の買い物時のホンノ数分ぐらいのモバイルではワッチに専念！？しています。

寒暖の差も激しくなってきた、杉花粉も飛び始めましたので、春もそこまで来ていますね。

さて、本題に入りましょう。

おいおい、こんなの「ウソ」だろうお〜〜、って思っている人がホトンドだと思います。では「何が」危機なのでしょうが……

実は、インターネットを支える物理的なもの、というか、トラフィックの急増に物理的な物の手当てが間に合わず、危機に瀕しています。

今現在、このトラフィックの急増の原因と考えられているのが、ネット電話や音楽配信、映像の配信などです。

こう聞けば、無線家の皆さんのことですから、すぐにおわかりになると思います。とは言え、チョットだけ詳しく書いておきますか。

ネット電話では、240でもおなじみのものがあると思います。

これの爆発的利用者の急増や、企業によるIp電話などの導入により、まさしく「爆発的」な急増となっています。

音楽配信というか、音楽購入はこれも知らない人はいないぐらいに

爆発的人気を博している「iPod」の影響でしょうね。

iPodに続けとばかり、日本のメーカーばかりではなく、世界中のメーカーが「携帯」楽プレーヤー」の開発と販売に躍起です。

ネット内では色々な権利関係でゴタゴタしているものの、「売れる」音楽をガンガン登場させているのが実情です。

そして、最大・最悪！？の原因が「映像」。

『Gyao』に代表される無料映像配信がビジネスモデルとして確立してしまいましたので視聴者にとってはウレシイことなのですが……

現在、一番泣いているのが「プロバイダー」でいくら設備投資をしても追いつかない状況とのこと。

そこで、プロバイダーも電話ソフトを供給している会社や、Gyaoなどに対して設備投資の資金を負担しろと言い始めています。

チョット前までは、3年で10倍程度の増加だったものが、3~4月で倍増の勢いですから、たまったものではありませんね。

しかも、プロバイダーは営業政策上「料金の値上げ」は出来ない状況にあるし。

このような状態で、日本全国隅々まで「光ケーブル」って政策で大丈夫なのでしょうが。後先を考えない、日本人特有のものなのかなあ〜〜〜！？？